



奈良県 JET 青年連絡協議会第 45 回イベント 「生駒で春のハイキング～Spring Hike in Ikoma～」

2014年4月19日(土)、奈良県 JET 青年連絡協議会(奈良 JETNet)は第45回イベント「生駒で春のハイキング～Spring Hike in Ikoma～」を生駒山で開催しました。

奈良 JETNet は、平成13年8月の設立以来、国際相互理解を深める国際交流事業の企画と運営に取り組んでいます。奈良県庁に勤務する国際交流員(CIR)5名が委員を務め、奈良県内のJETプログラム参加者がメンバーです。今回のイベントには県民の方48名が参加され、42名のJET青年と一緒に、春の生駒でハイキングやゲームを通じて交流を深めました。

当日はまるで前日までの雨が嘘のような快晴に恵まれました。午前10時20分に生駒山のふもとにある近鉄生駒ケーブル線の鳥居前駅に集合して、開会式を行った後、8班に分かれて生駒山麓公園へ向かいました。道中は豊かな緑のほか、滝や川もあり、癒しの風景を満喫することができました。

生駒山麓公園に到着したのは12時半頃でした。昼食後、13時15分から参加者全員でゲームを楽しみました。一つめのゲームは、リストに記載されている珍しい体験の経験者が誰か、県民の方とJET青年のペア同士で探し出すゲームです。珍しい体験は、お互いの趣味や性格への理解を深めると同時に、異国の文化に触れるきっかけにもなりました。

次のゲームは卵を使ったリレーです。色鮮やかに彩られたイースターエッグを使って、イースターエッグを運ぶ早さをチームごとに競いました。皆が応援しあい、大変盛り上がりました。

そして最後に drawception というゲームを行いました。前の人が見た絵を見て、後ろの人に何が描いてあるか伝え、何が描いてあるか教えられた人は絵を描いて後ろの人に見せるという、絵を交えた伝言ゲームです。言葉の伝わり方も絵の伝わり方もばらばらで、先頭の人が見たものと最後尾の人が描いたものが全く別のものに変身していることもありました。

ゲームを終えてアンケートを行った後は、近鉄線生駒駅に向けて下山しました。今回は行き帰りの合計が7キロという長いコースを歩きましたが、行き帰りで別のコースを利用することで、豊かな自然と生駒の町並みの両方を楽しむことができました。適宜休憩もはさみ、幅広い年齢の方に楽しく歩いていただくことができましたと思います。

参加者のアンケートでは「JET 青年との交流はとても良かった」と答えた人が82%で今回のイベントが成功のうちに終わったことが分かりました。今回イベントの感想(アンケートより抜粋)：

- 「ハイキングで色々な話題に花が咲き、ゲームでは、頭と体を使い、活発に活動できました」
- 「子供に色々優しくして下さり、声をかけて下さり、ありがとうございました」
- 「英語は全くわかりませんが、とても楽しく交流できました」

今後も、草の根のレベルから奈良県の国際交流の促進を図り、多くの方に参加していただけるような充実したイベントを企画していきたいと思っております。参加者及び開催にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

